

安全データシート(SDS)

会社名 株式会社マグエックス
住所 東京都中央区日本橋本石町3丁目3番10号
ダイワビル8階
担当部門 製品開発部
担当者 吉田俊秀
電話番号 03-6695-6685
FAX番号 03-6695-6686
緊急連絡先 電話番号 0297-24-6222
作成日 2023/07/03
改訂日

SDS整理番号 GHS-230703

製品名(化学名、商品等) 強力マグネットカラーシート大判サイズシリーズ

*本製品は、取扱いの過程において固体以外の状態にならず、かつ粉状又は粒状にならない成型品に該当するものと考えております。つきましてはSDS制度に係わるものではない事をご理解いただき、本データは参考としてご使用お願い申し上げます。

1.製品及び会社情報

製品名・品番 :

製品名	品番	製品名	品番
強力マグネットカラーシート大判サイズ 2260	MSCP-08-2260W	強力マグネットカラーシート大判サイズ 5060	MSCP-08-5060W
強力マグネットカラーシート大判サイズ 3050	MSCP-08-3050W		

会社名 : 株式会社マグエックス

住所 : 東京都中央区日本橋本石町3丁目3番10号 ダイワビル8階

担当部門 : 製品開発部

担当者 : 吉田俊秀

電話番号 : 03-6695-6685

FAX番号： 03-6695-6686

緊急連絡先： 電話番号 0297-24-6222

2.危険有害性の要約

GHS分類： 本製品は成型品であり、GHS分類の対象外である

その他の危険有害性： 製品として通常の使用環境においては安定な固体であり、危険性、有害性はない。ただし、大量に燃焼させた場合や燃焼状態(不完全燃焼など)によっては微量の塩化水素ガスおよび微量の一酸化炭素ガスが生成があるので留意する

3.組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合物(成型品)

化学名または一般名： ボンド磁石

成分： フェライトおよびバインダー樹脂の複合体、PVCフィルム貼り合わせ

化学式又は構造式： 純物質でないので非該当

官報公示整理番号(化審法、安衛法)： -----

C A S N o : -----

国連分類及び国連番号： -----

4.応急措置

吸入した場合： 固体である為、吸入の可能性は低い

皮膚に付着した場合： 皮膚に触れても無害である為、特に無し

目に入った場合： 十分洗眼し、医師の手当てを受ける

飲み込んだ場合： 出来るだけ吐き出し、医師の手当てを受ける

5.火災時の措置

消火剤： 砂、水、および通常の消火器すべて可

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項： 漏出の可能性はない為、注意事項は特に無し

7.取り扱い及び保管上の注意

取り扱い： 製品として通常の使用環境においては安定な固体であり、危険性、有害性はない ただし、大量に燃焼させた場合や燃焼状態(不完全燃焼など)によっては微量の塩化水素ガスおよび微量の一酸化炭素ガスが生成することがあるので留意する

水との接触： 危険性無

空気との接触： 危険性無

加熱・燃焼： 製品として通常の使用環境においては安定な固体であり、危険性、有害性はない ただし、大量に燃焼させた場合や燃焼状態(不完全燃焼など)によっては微量の塩化水素ガスおよび微量の一酸化炭素ガスが生成することがあるので留意する

保管： 直射日光、高温多湿を避ける

8.ばく露防止及び保護措置

管理濃度： 該当せず

許容濃度 日本産業衛生会： 該当せず

ACGIH： 該当せず

設備対策： 該当せず

保護措置： 特に無し

9.物理的及び化学的性質

外観等： ゴム状(黒)、PVCフィルム

10.安定性及び反応性

安定性・反応性： 通常環境下において安定

その他： なし

11.有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

その他： 製品として通常の使用環境においては安定な固体であり、危険性、有害性はない ただし、大量に燃焼させた場合や燃焼状態(不完全燃焼など)によっては微量の塩化水素ガスおよび微量の一酸化炭素ガスが生成することがあるので留意する

12.環境影響情報

残留性・分解性： 知見無し

13.廃棄上の注意

焼却は不適、都道府県条例に基づき処理する

14.輸送上の注意

航空輸送時： IATA包装基準953を参照する

着磁品の場合は梱包を工夫し磁力線の漏洩に注意する

15.適用法令

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

16.その他の情報(記載内容の問い合わせ先、引用文献等)

記載内容は現時点での入手できる資料、情報、データに基づいて作成しております。ただし、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合は、用途・用法に適した安全対策を施してご利用下さい。
